



ベトナムで、日本と同国の高校生たちが親交を深めます 「日本 ベトナム ティーンエイジ アンバサダー」を実施

公益財団法人イオンワンパーセントクラブ（以下、当財団）は、3月13日（月）から8日間、ベトナムにおいて、日本と同国の高校生が親交を深める「日本 ベトナム ティーンエイジ アンバサダー」を実施します。

この度の交流は、本年1月に実施した日本プログラムに続き、三重県の高校生計16名がベトナムを訪問するものです。日本でペアとなって交流した生徒と再会し、ベトナム政府への表敬訪問や現地のくらしを体感するホームステイ、ベトナムの伝統工芸体験など、ベトナムの文化や価値観に触れる活動を行い、さらなる相互理解と友好関係の深耕を図ります。また3月18日（土）には、「ハノイ市100万本植樹計画」に賛同してハノイ市内のホアビン平和公園で開催される公益財団法人イオン環境財団主催の桜植樹に、両国の生徒が参加します。

当財団は「諸外国との友好親善の促進」を事業目的の1つとして掲げ、1990年より、アジア各国と日本の高校生が互いの国への訪問を通じて交流する「ティーンエイジ アンバサダー」事業を実施しています。これまでに18カ国2,256名が参加しており、ベトナムとの交流は2007年、2013年に続き今回で3度目となります。

当財団はこれからも、アジア各国の未来を担う若者に国境を越えた交流機会を提供し、友好親善の輪を未来へつなげてまいります。

【1月に日本で実施した「日本 ベトナム ティーンエイジ アンバサダー」の様子】



外務省にて日本とベトナムに関する質問会を実施



初めての雪を体験するベトナムの高校生（三重）

【プログラム概要】

1. 期 間： 3月13日（月）～3月20日（月）
2. 実施地域： ベトナム ハノイ市
3. 参加者： 日本（三重県立四日市高等学校）の高校生 計16名
ベトナム（ベト ドゥック高等学校）の高校生 計16名
4. 行動予定：
 - 3月13日 日本の高校生がベトナムに到着
対面式
オリエンテーション
 - 3月14日 ベトナム政府への表敬訪問
JETRO ハノイ事務所 訪問
イオンモール ロンビエンでの歓迎会
バッチャン村でバッチャン焼き絵付け体験
 - 3月15日 イオンモール ロンビエン 視察
ベトナム軍事歴史博物館 視察
タンロン遺跡 視察
ホーチミン廟 視察
日本語を学ぶベトナム人高校生との交流
 - 3月16日 農業体験
 - 3月17日 ベトドゥック高等学校で授業体験、ホームステイ
 - 3月18日 ホームステイ、ハノイ市ホアビン平和公園で行われる（公財）イオン環境財団主催の桜植樹に参加
 - 3月19日 ホームステイ、フェアウェルパーティー
 - 3月20日 日本の高校生が帰国

【本件に関するお問い合わせ先】

公益財団法人イオンワンパーセントクラブ 山本 TEL：043-212-6023

公式アカウント

イオン1%クラブの活動をリアルタイムで紹介。



↑上のQRコードから友達追加

Q 1_percent_club で検索

Q 「AEON 1%」で検索

【ご参考】 公益財団法人イオンワンパーセントクラブの主な活動内容

◆次代を担う青少年の健全な育成に資する事業

<イオン チアーズクラブ>

地域の小中学生の環境保全活動を支援。毎年夏に全国大会を開催。

<中学生環境作文コンクール>

環境問題に関する作文を募集し、優秀な作文提出者は生物多様性研修に参加。

<AEON eco-1グランプリ>

全国の高校 及び高校生のエコ活動を顕彰し、エコ活動の輪の広がりを支援。

<学校建設支援>

アセアン各国で子どもたちの教育環境の整備を支援。全国で実施した募金にほぼ同額を上乗せし、小学校校舎建設と附属設備の設置及び教員養成を支援。

<セーフウォーターキャンペーン>

学校建設を支援した地域で汚濁水を生活用水に使っている地域に、浄化した給水施設を設置することで子どもたちを健康面と教育面から支援。

【学校建設支援】



ネパール新校舎



ミャンマー新校舎



新校舎に喜ぶ子どもたち

◆諸外国との友好親善の促進に資する事業

<ティーンエイジ・アンバサダー>

海外と日本の高校生の相互交流活動。表敬活動、交流活動、歴史文化理解活動を通じ、互いへの理解とグローバルな視野を持つことを支援。

<アジア ユースリーダーズ>

アジアの高校生・大学生が一堂に会し、開催地の社会問題への解決策を議論し政府へ提案することを通じ、各国の多様な価値観への理解を深めることを支援。

<イオン スカラシップ>

アジア各国で学ぶ大学生へ奨学金を給付し、次代を担う青年たちの夢の実現を支援。

【ティーンエイジ・アンバサダー】



首相官邸訪問



中国での授業体験



ミャンマーで托鉢体験

◆地域社会の持続的発展に資する事業

<ふるさと未来支援>

日本各地に伝わる固有の伝統的な文化・工芸・芸能の継承と普及を支援。

<災害復興支援>

大規模自然災害に見舞われた地域の人々を支援。

<公益法人への支援>

当財団の設立主旨に副う活動を行う公益法人を支援。

【ふるさと未来支援】



よさこい祭り



イオン ふるさと発見伝



イオン すくすくラボ

* 活動の詳しい内容はこちら (<https://www.aeon.info/1p/>) をご覧ください。